

岸田大軍拡 NO ! 暮らし守れの声を宝塚から

日本共産党宝塚市平和・くらし対策委員長

よしみ あきひこ

吉見 秋彦

携帯 090-3978-9373

E-mail baamc700@yahoo.co.jp

1974年生まれ。私立箕面自由学園高校卒。甲子園大学中退。党宝塚市議団事務局などを経て、現在党阪神北地区委員長。2012年衆議院兵庫6区選挙区候補。



願い届ける即戦力!

日本共産党

ごあいさつ

このたび、たぶち静子市議よりバトンを受け継いで、市議会へ挑戦します吉見秋彦です。

「まごころ宅配便」と親しまれた父・吉見茂元市議の背中を見て育ちました。阪神・淡路大震災のとき、父と一緒に困りのみなさんを訪問し、要望をもとに直ちに行政に働きかけた姿を目の当たりにしことが、政治を志す原点となりました。

いま岸田政権の大軍拡・大增税で、平和も暮らしも壊されようとしています。私、吉見秋彦は、共産党の阪神北地域の責任者としても黙ってはいられないとの思いで、この政治に宝塚から審判を下し、「福祉の増進」が責務の自治体の役割を果たすために全力を上げる決意に燃えています。皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します

たぶち静子市議おつかれさまです
バトンをしっかりと受け継ぎます



私も一緒に
がんばります!
県会、市会と
そろって送り出
してください



県議会議員

ねりき恵子

宝塚民報号外

安倉北 3-5-16
0797-81-5263

日本共産党宝塚市委員会の見解を紹介します。

くらし守り、いのち輝くまち 宝塚を！

18歳まで子ども の医療費ゼロ

所得制限なし
完全無料へ

ねりき恵子県議と市議団の奮闘で子ども医療費無料が中学3年生までに。宝塚市ではさらなる拡充も検討されています。18歳まで所得制限なしの完全無料へ、そして給食費の無償化へ力をつくします。

小中学校の 給食費ゼロ

党県議団が提案した高齢者の補聴器補助を求める意見書が全会一致で採択。兵庫県が今年度、県としては全国初の補助を実現。ただし実証実験のため一年限り。恒久的な制度として実施するとともに補助額も引き上げよと迫っています。

宝塚市での国保・介護の負担軽減も求めています。

国民健康保険税・介護保険料 利用料引き下げ

高齢者の 補聴器購入補助

兵庫県はコロナでの死者数がワースト2。病院のベッドや保健所を減らしてきたからです。

宝塚では市民病院が、がん治療先進病院となり、自民市政のときと比べ、医師数と救急受け入れ台数がほぼ2倍に。さらに充実させましょう。

宝塚市立病院・保健所 機能を拡充し 地域医療守ります

JR 武田尾駅 バリアフリー化へ

ねりき恵子県議とたぶち静子市議らが粘り強く求め続け、ようやく実現へ大きく前進しています。